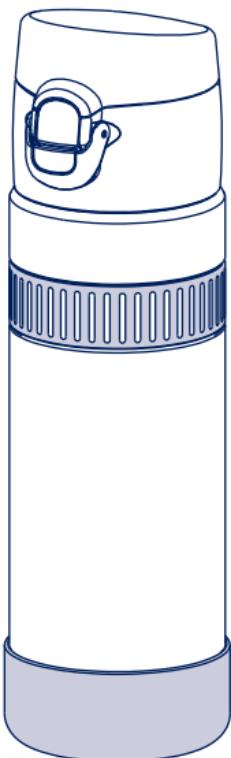


取扱説明書

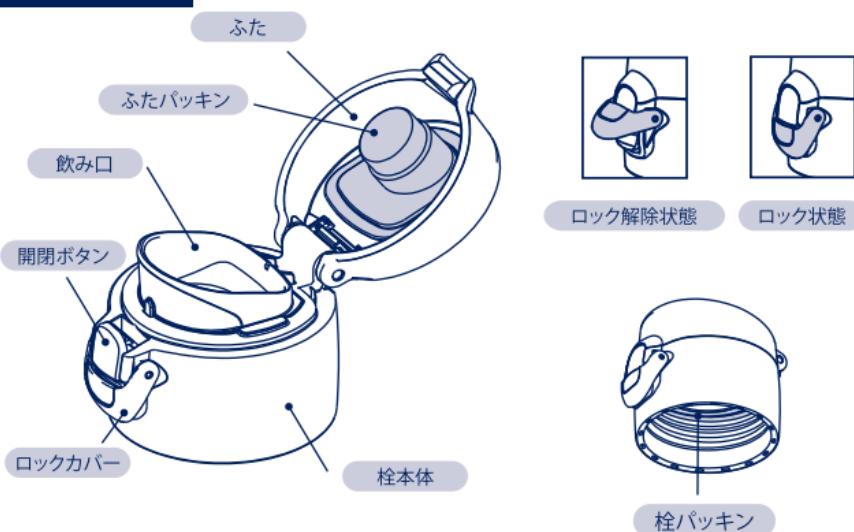
このたびは、オルゴ 製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書
をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管し、ご使用上で分からぬ
点や不具合が生じた場合はお確かめください。

※ご使用の前に、必ず各部品が揃っている事をご確認ください。

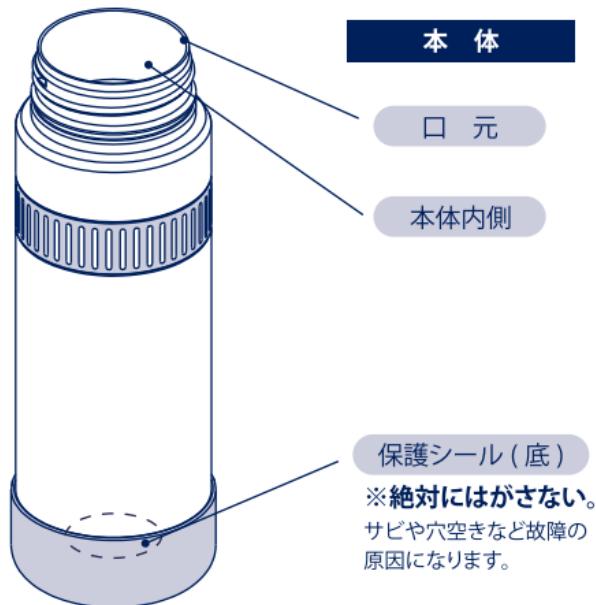


各部の名称とはたらき

栓セット



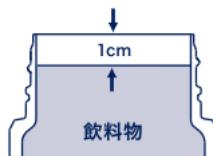
本体



※品質向上・改良のため、予告なく機構・デザイン等を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

必ずお守りください

- 飲料物の保温・保冷以外の用途に使わない。
- 乳幼児の手の届く所には置かない。いたずらには充分注意する。
けがの原因となります。
- 電子レンジで加熱したり、冷蔵庫・冷凍庫で冷やしたりしない。また、ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。
レンジ内での発火・故障の原因となり危険です。また、漏れや変形・破損の原因となります。
- 熱いものを入れる場合には、本体や口元にやかんなどが当たらないよう注意する。
転倒してやけどをする原因となります。
- 製品を横置きにしたまま放置しない。
漏れる恐れがあります。
- 倒したり落としたりぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えない。
変形し保温・保冷効力が損なわれたり、飲料物が出て他の物を汚したり、破損する原因となります。
- 本体・栓セットは、丸洗いやつけ置き洗い(水中に放置)は絶対にしない。
すきまから水が浸入し、サビが発生する事により保温・保冷効力が損なわれたり、塗装の変色・剥離が発生する事があります。また、すきまに溜まった水が使用中に漏れて他の物を汚す原因になります。
- バッグに入れる時は本体を立てて入れる。また、パソコン・携帯電話などの精密機器と一緒に持ち運ばない。
飲料物が漏れた場合、バッグ内を汚したり、精密機器の故障の原因になります。
- 自動車や自転車運転中は使用しない。
自動車用の缶ホルダーに置く場合は、取り付け強度及び本体がホルダーに安定して納まる事を確認する。市販の缶ホルダーを使用する場合は、据え置き型を使用する。事故ややけどの原因となります。また、車内や他のものを汚す原因となります。
- 使用時は、各パッキンが正確に取り付けられている事を確かめ、栓セットを確実に閉めてから使用する。
漏れの原因になります。
- 飲み終わったら放置せずにふたを閉める。
転倒等により漏れややけどの原因になります。
- 使用後は栓セット・本体内側をよく洗う。また、飲料物を入れたまま長時間放置しない。
腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、飲料物が吹き出したり破損したりする恐れがあります。
- 飲料物の量は口元より約1cm下で止める。
入れすぎると栓セットを閉めたときに飲料物があふれる恐れがあります。
- 熱い飲料物を入れた場合は、振らない。
内圧が上がり、飲料物が飛び散る恐れがあります。
- お客様での分解修理は絶対にしない。
事故や故障の原因になります。



必ずお守りください

- 次のものは絶対に入れない。

- ドライアイス・炭酸飲料や牛乳・乳飲料・果汁など**

成分に含まれる炭酸ガスや、腐敗により発生したガスで、内圧が上がり飲料物が吹き出したり、栓セットなどが破損する恐れがあります。

- みそ汁・スープなど**

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、長時間放置したり、成分が付着したままになっているとサビが発生し、保温・保冷効力が損なわれる恐れがあります。

- 果肉・お茶の葉**

詰まつたり、漏れの原因になります。

- スポーツ飲料を入れた時は使用後すぐに栓セット・本体内側をよく洗う。

- 本体底の保護シールは絶対にはがさない。

保温・保冷効力が損なわれる恐れがあります。また、サビや穴空きなど不具合の原因になります。

- 熱湯での洗浄や煮沸洗浄、食器洗浄機や食器乾燥機の使用はしない。

熱により部品が変形し、漏れなどの故障や図柄剥離の原因になります。

- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・金属たわし・クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や漂白剤は使用しない。

キズがついたり、破損の原因になります。

- オレンジオイル系や柑橘系の香り・成分を有する洗剤は使用しない。

絵柄が剥離したり、変色することがあります。

- 塗装面や印刷面を固いもので引っかいたりこすったりしない。

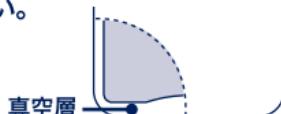
塗装や絵柄が剥離する恐れがあります。

- 本体の真空層内部から水の音がする場合は使用しない。

保温性能が低下し、熱い飲料を入れるとやけどする

恐れがあります。真空層から水がしみ出た場合、

飲んで体調不良を起こす恐れがあります。



- 傾けた状態や顔の近くでふたを開けない。

飲料物が急に出たり、飛び散るなど、やけどや他のものを汚す原因になります。

- 栓セットを持って移動しない。

本体から外れて落下するなど危険です。

使用上の注意

- 飲料物を入れた後や持ち運ぶ前は、本体を上下逆さまにして、漏れがないか確かめてください。

- 氷を入れるときは、先に飲料物を入れた後、静かに入れてください。

また、氷が大きくて入らない場合はあらかじめ小さく碎いてください。

- 冷たい飲料物を入れたとき、湿度が高いと栓セットに水滴がつく場合があります。

- 熱いお茶を長時間保温すると、色や風味が変わります。

お出かけの際は、ティーバッグのご使用をおすすめします。

ティーバッグを入れたまま栓セットを取り付けないでください。

- ふたを閉めるとき、飲み口に飲料物が残っている場合は拭き取ってください。

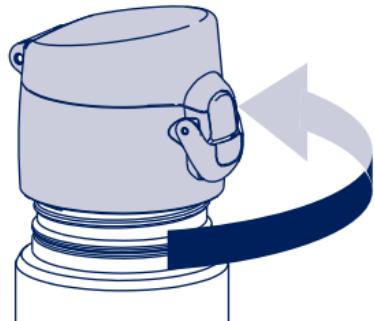
漏れる恐れがあります。

- 持ち運ぶときは、ロックがされているかお確かめください。

正しい使い方

① 本体から栓セットを外す。

栓セットを矢印の方向へ回して外す。

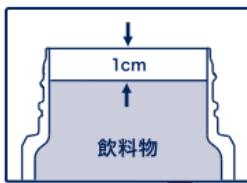


[注意]

ご使用前に、栓セット・本体内側を充分に洗ってください。

② 飲料物を入れる。

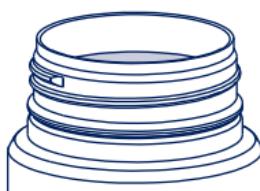
飲料物の量は、図のように口元より約1cmまでで止める。



[注意]

入れすぎると、栓セットを閉めたときにあふれることがあります。

飲料物を入れる前にあらかじめ少量の熱湯(冷水)を入れ1分ほど予熱(予冷)しておくとより効果的です。

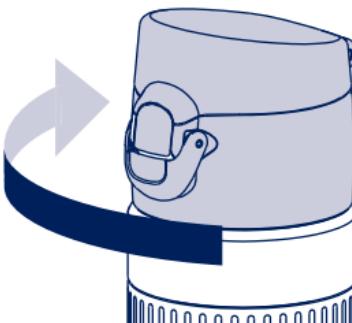


③ 栓セットを取り付ける。

ふたを閉めてロック状態になっている栓セットを、矢印の方向へ回して確実に閉める。

[注意]

- ・栓セットを取り付ける前に、各パッキンが確実に取り付けられているかをお確かめください。
- ・熱い飲料物を入れた場合は、振らないでください。内圧が上がり、飲料物が吹き出す恐れがあります。



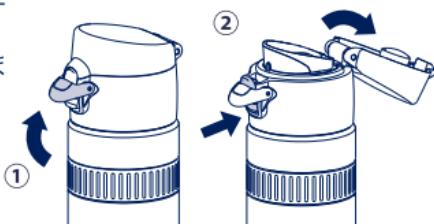
正しい使い方

④ 飲料物を飲む。

- ①本体を立てた状態でロックカバーを持ち上げロックを解除する。
- ②開閉ボタンを押してふたを開け、固定するまで倒す。

[注意]

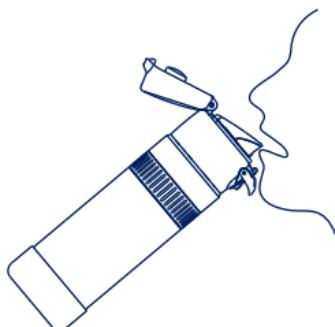
傾けた状態でふたを開けないでください。



飲み口に口を付けて、本体をゆっくり傾けて飲む。

[注意]

本体を急に傾けると、飲料物が勢いよく飛び出してやけどや他のものを汚す原因となります。

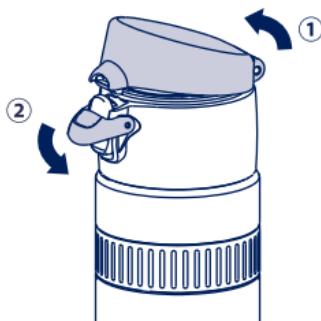


⑤ 飲み終わったら、ふたを閉める。

- ①本体を立てた状態で、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。
- ②ロックカバーを下げて確実にロックする。

[注意]

- ・ふたを開けたまま放置しないでください。
- ・持ち運ぶときは、必ずロックされている事を確認してください。



お手入れの方法

- 残った飲料物を捨て、毎日お手入れをしていただくと、いつまでも清潔な状態でご愛用いただけます。
- お手入れをおこなつたり、飲料物を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れが目立ってきます。
- 食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしないでください。変形や、漏れの原因になります。
- シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、みがき粉、金属たわし、クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や漂白剤は使用しないでください。キズがついたり、変形・変色、破損の原因になります。
- スポンジや布は柔らかいものを使用してください。
- お茶、又は糖分や塩分を含んだものを入れた後は、充分にお手入れをしてください。

栓セット

- ①栓セットに取り付けられている各パッキンを外してお手入れしてください。
- ②ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて、ていねいに洗ったあと、流水でよくすすぎ、栓セットをよく振り水分を拭き取って充分に乾燥させてください。
- ③お手入れ後は、各パッキンを正しく取り付けてください。
- ④つけ置き洗い(水中に放置)はしないでください。

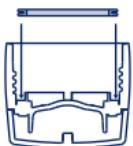
パッキン(ゴム製部品)について

この製品にはパッキン(ゴム製部品)が取り付けられています。お手入れの際は、下記手順に従って、パッキンを正しく付け外してください。パッキンが正しく取り付けられていないと、漏れなどの原因になります。また、お茶・コーヒー等の濃い色の飲料物を入れると、パッキンは着色します。汚れが目立つたら交換をおすすめします。

栓パッキンの取り付け場所

栓の凹部分に合わせてきっちりとめ込みます。

断面図



ふたパッキンの取り付け場所

ふたの凹部分に合わせてきっちりとめ込みます。

断面図



飲み口の外し方・付け方

〈外し方〉

ふたを開けて栓本体を固定し、飲み口後方を押すと外れます。



〈付け方〉

栓本体の凹部と飲み口の凸部を合わせ、飲み口後方を「カチッ」と音がするまで押込みます。



※栓セットは消耗品です。1年をめやすにご確認ください。消耗のある場合は、品番・パーツ名・色柄をご確認の上、お買い上げの販売店または当社のお客様相談室までご連絡くださいか、当社ホームページのオンラインショップよりお買い求めください。

お手入れの方法

本体

- ・布(台所用中性洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)で拭き取り、乾燥させてください。
- ・丸洗い・つけ置き洗いはしないでください。すきまから水が浸入し、サビが発生する事により保温・保冷効力が損なわれたり、塗装の変色・剥離が発生する事があります。また、すきまに溜まった水が使用中に漏れて他の物を汚す原因になります。

本体内側

- ・ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませ、ていねいに洗ってください。

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。

このような場合は、市販のクエン酸約15ml(大さじ1杯程度)をぬるま湯で溶かして入れ、約1~2時間放置した後柔らかいブラシなどできれいに洗い、水で充分にすすいでください。

こんなときは…

長期間使用しないとき	・栓セット・本体の汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。
口元から飲料物が漏れる	・各パッキンの取付方向や位置、浮きが無いか確認してください。 ・飲み口や各パッキンが汚れていないか確認してください。 ・飲料物を入れすぎていないか確認してください。
本体などからにおいがする	・栓セットや本体内側に汚れが付着していないか確認してください。
保温・保冷がきかない	・充分に熱い(冷たい)飲料物を入れているか確認してください。 本体内側の予熱(予冷)をすると効果的です。「正しい使い方」参照。 ・飲料物の量が少くないか確認してください。 飲料物の量が少ないと、保温・保冷効力が弱くなります。
緑茶などが赤茶色に変色した	・お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色が変わることがあります、人体に害はありません。

お問い合わせ先

お問い合わせ品番

GFU型

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用を中止してお求めの販売店か当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体底部に記載されている品番をお確かめください。

オルゴお客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9:00 ~ 16:00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページからもお問い合わせいただけます。⇒ <http://www.allgo.co.jp>

オルゴ^{はなでん}株式会社

本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2

